

表 水田土壌の基本的な改良目標

土 壤 の 性 質		土 壤 の 性 質		備 考
		灰色低地土、グライ土、黄色土、褐色低地土	多湿黒ボク土、黒ボク土	
作 土 の 厚 さ		15cm以上(有効土層50cm以上)		
すき床層のち密度		山中式硬度計で14~24mm		
主要根群域の最大ち密度		山中式硬度計で24mm以下		
湛水透水性		日減水深で20~30mm		
pH		5.5~6.5		
陽イオン交換容量(CEC)		乾土100g当たり20meq以上		
塩基状態	塩基飽和度	加シム(石灰)、マグネシム(苦土)及び加ム(カリ)イオンが陽イオン交換容量の70~90%を飽和すること	同左イオンが陽イオン交換容量の60~90%を飽和すること	
	塩基組成(当量比%)	加シム、マグネシム及び加ム含有量の当量比が73:22:5であること		K ₂ Oは15mg以上
可給態リン酸含有量		乾土100g当たりP ₂ O ₅ として10~20mg		トルオーグ法
可給態ケイ酸含有量		乾土100g当たりSiO ₂ として15~30mg		pH4酢酸緩衝液抽出法
可給態窒素含有量		乾土100g当たりNとして2~4mg		原土を湛水30~4週間培養の無機化窒素量
腐植含有量		乾土100g当たり2~10g	5~10g	
遊離酸化鉄含有量		乾土100g当たり0.8~2.0g		